

CDPフォレスト質問書 日本報告会2018

日時 平成31年 4月 4日 (木) 14:00-16:00 受付13:30~

会場 株式会社QUICK本社
東京都中央区日本橋室町2丁目1番1号 日本橋三井タワー14F

主催



後援



外務省
Ministry of Foreign Affairs of Japan



プログラム

司会：井上 香奈子 CDPジャパン プロジェクトマネージャー ※登壇者敬称略

時間	項目	内容
14:00-14:05	開会挨拶	森澤 充世 CDPジャパン ディレクター
14:05-14:20	基調講演	森林コモディティをめぐる状況 中静 透 総合地球環境学研究所 プログラムディレクター・特任教授
14:20-14:30	講演 1	CDPについて 山口 健一郎 CDPジャパン シニアマネージャー
14:30-14:45	講演 2	森林資源の責任ある調達の動向 橋本 務太 WWFジャパン 自然保護室森林グループ長
14:45-15:05	講演 3	回答分析結果と投資家の視点 広瀬 悦哉 株式会社QUICK ESG研究所 常務執行役員 主幹
15:05-15:55	パネル ディスカッション	パネリスト <ul style="list-style-type: none">- 宮澤 清 ユニ・チャーム株式会社 参与- 松瀬 高志 花王株式会社 購買部門 企画部長- 山田 瑤 不二製油株式会社 ESG経営グループCSRチーム アシスタントマネージャー グリーパンスマネージャー モデレーター 岸岡 藍 CDPジャパン プロジェクトマネージャー
15:55-16:00	閉会挨拶	水口 剛 高崎経済大学経済学部 教授

プログラムは、当日の進行状況により変更される場合がありますので、予めご了承願います。

開会挨拶

CDPジャパン ディレクター
森澤 充世

CDP事務局ジャパンディレクター、PRIグローバルネットワーク&アウトリーチ ジャパンヘッドを兼務。シティバンク等で金融機関間決済リスク削減業務に従事後、2006年CDPの世界的拡大に伴い、日本担当としてCDPに参加する。2010年PRIの日本ネットワーク創設にあたり、日本の責任者として参加する。東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了、博士（環境学）

パネル

ユニ・チャーム株式会社 参与
宮澤 清

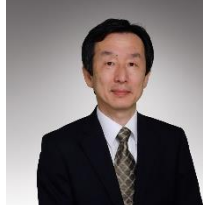
昭和50年東京理科大学工学部を卒業後、(株)資生堂を経て、平成12年にユニ・チャーム(株)に入社。生活科学研究所長、グローバル品質保証部長を歴任後、平成27年よりCSR本部長代理。平成29年よりCSR本部参与として従事。工学博士。東京理科大学客員教授。現在、日本材料技術研究協会専務理事、日本衛生材料工業連合会技術委員会副委員長、ISO/TC173とTC224部会委員などに従事。日本化粧品技術者会最優秀論文賞、日本感性工学会優秀発表賞などを受賞。

基調講演

総合地球環境学研究所プログラムディレクター・
特任教授
中静 透

理学博士（大阪市立大学）。森林総合研究所主任研究官、国際農林水産業研究センター主任研究官、京大大学生態学研究センター教授、総合地球環境学研究所教授、東北大学生命科学研究科教授をへて、2016年より総合地球環境学研究所特任教授・プログラムディレクター（現職）。専門は森林生態学、生物多様性科学で、熱帯林および温帯林の動態と更新、林冠生物学、森林の持続的管理と生物多様性、気候変動の生態系影響などを研究。

パネル

花王株式会社 購買部門 企画部長
松瀬 高志

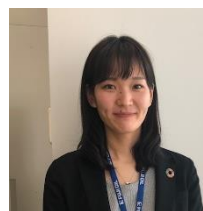
1984年 花王石鹼株式会社入社、和歌山研究所、情報科学研究所を経て、1998年より購買部門。化粧品原料や洗剤原料などの調達を担当後、2009年よりRSPOを担当し、2010年より原料部長。2015年より現職にて、パーム油のトレーサビリティを始めとする、ESGに配慮した「責任ある調達」に携わる。

講演 1

CDPジャパン シニアマネージャー
山口 健一郎

慶應義塾大学卒、東京銀行(当時)入社後、1991年JPモルガンVP、1998年東京三菱インター社(当時) Executive Director、2003年三菱商事英現法ペトロダイヤモンドRM社社長、2010年ドイツ銀行 Director。2016年ロンドン大学環境修士取得。2016年より現職。再生可能エネルギー資産トレーディング・プラットフォーム：Megawatt-X社パートナー。

パネル

不二製油株式会社 ESG経営グループ
CSRチーム アシスタントマネージャー
グリーンスマネージャー

山田 瑠

2015年に新卒として入社以降、サステナビリティ推進担当として従事。サステナビリティに関するステークホルダーとのコミュニケーションや、サステナブル調達等の施策の促進を担当。

講演 2

WWFジャパン 自然保護室森林グループ長
橋本 務太

英国ノッティンガム大学環境管理専攻修士課程修了。環境マネジメントコンサルタント、木質バイオマスエネルギー普及のNGOを経て、2004年にWWFジャパン入局。2011年より現職。企業による木材調達時の森林生態系、社会配慮の普及、海外フィールドプロジェクトの管理を担当。林野庁「違法伐採対策・合法木材普及推進委員会」、エコマーク事務局「環境負荷低減に配慮した森林管理の判断基準作成グループ」委員等を歴任。

開会挨拶

高崎経済大学経済学部 教授
水口 剛

1984年筑波大学卒業。博士（経営学：明治大学）。商社、監査法人等の勤務を経て、97年高崎経済大学経済学部講師。08年より現職。専門は責任投資、非財務情報開示。環境省・グリーンボンドに関する検討会座長、ESG金融懇談会委員等を歴任。主な著書に『ESG投資－新しい資本主義のかたち』（日本経済新聞出版社）、『責任ある投資－資金の流れで未来を変える』（若波書店)など。

講演 3

株式会社QUICK ESG研究所
常務執行役員 主幹
広瀬 悦哉

1984年に株式会社市況情報センター（現：QUICK）に入社。1992年よりQUICK Europe Ltd チューリヒ支店長、1994年同ロンドン支店マネージャーとして、欧州の機関投資家向けサービスの企画・営業に従事。1996年に帰国後は資産運用業務向けサービスの企画・開発・営業に取り組む。2014年にESG研究所を設立。同年GPIFより受託した「年金積立金管理運用独立行政法人におけるスチュワードシップ責任及びESG投資のあり方についての調査研究業務」における統括責任者を務める。日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）理事。PRI、RI Asia、CDPなど、セミナー等でのESGをテーマにした講演多数。